

■開催趣旨

防災・減災のために、家庭で・地域で・子ども会で何が出来るか  
何を備えるか、次代を担う子どもたちに伝えるためにみんなで考える

■期日

2014年6月20日(金) 9:30~12:00 (2時間30分)

■会場

猪名川町役場 水道庁舎1階 会議室

■参加者

24名 (子ども会育成者19名、行政職員2名、防災士3名)

■概要

阪神・淡路大震災当時のまちの様子をスライドショーで鑑賞し、  
被災体験を語り部(講師)に聞いた後、防災・減災に向けて、  
家庭や地域、子ども会でできることを全員参加型の意見交換で考えた

■実施スケジュール

時間	内容
9:30	あいさつ つなぐ手プロジェクト実行委員 兵庫県子ども会連合会副理事長 今西竹夫
9:50	オープニングスライド 「阪神淡路大震災って…」
10:00	語り部によるお話し 「1. 17 あのとき私は、あれから地域は、そして…」
10:25	全員参加型即答フリップ方式ディスカッション 「考えてみよう! 子ども会でできる災害への備え」
12:00	終了・事務連絡 猪名川町子ども会連絡協議会副会長

■語り部

猪名川町子ども会連絡協議会  
会長 太田はるよ 氏

■ワークショップ運営チーム

ファシリテーター 一般社団法人兵庫県子ども会連合会  
事務局長 浅見真一  
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 4名

■会場の様子



語り部のお話し



ディスカッション

■参加者の感想

- ・いままで気づけなかったことにいろいろ気づけた
- ・おもしろかった。発見がたくさん!
- ・地域のコミュニケーションが大切だと思いました
- ・違う考え方は素晴らしい
- ・非常に良かった
- ・自分の考えはあたまでっかちだった。ゴメン!
- ・やるべきことが見えてきた。GOOD!
- ・楽しかったです
- ・自分の危機感の無さを痛感した
- ・若い世代でもしっかりと考えている。素晴らしい!